



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 株式会社 キトー

上場取引所 東

コード番号 6409 URL <http://kito.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鬼頭 芳雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務管理本部長 (氏名) 遅澤 茂樹

TEL 03-5908-0161

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	13,441	12.8	992	84.4	814	131.5	519	33.6
2018年3月期第1四半期	11,919	15.5	538	4.1	351	53.1	388	43.7

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 589百万円 (71.5%) 2018年3月期第1四半期 343百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	25.48	25.33
2018年3月期第1四半期	19.14	19.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	59,740	23,891	38.5
2018年3月期	61,854	23,697	36.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 22,990百万円 2018年3月期 22,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		15.00		18.00	33.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,500	7.5	2,000	57.6	1,600	81.9	1,200	125.4	58.86
通期	58,000	5.1	5,500	17.1	5,100	34.5	3,500	23.4	171.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
除外 1社 (社名) Har Ki, Inc.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	27,048,200 株	2018年3月期	27,048,200 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	6,638,768 株	2018年3月期	6,659,133 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	20,395,771 株	2018年3月期1Q	20,311,974 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、米国政権の保護主義的政策への懸念は残るものの、世界経済は総じて好調に推移しました。当社を取り巻く事業環境においては、引き続き日本、米国のインフラ関連投資に加え、回復基調の中国を含む世界各地での設備投資需要が堅調に推移しました。

5カ年の中期経営計画の3年目を迎え、当連結会計年度は、これまでの基盤強化のフェーズから、本格的な成長フェーズへ移行してまいります。当期間においては、旺盛な投資需要により順調なスタートを切ることができました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、昨年度から継続する旺盛な需要を捉えるべく、増産体制を継続した結果、対前年同期比12.8%増収の13,441百万円となりました。利益面では、新基幹システム稼働による償却費等の負担はあったものの、好調な売上に支えられ営業利益は992百万円（前年同期比84.4%増）、経常利益は、814百万円（前年同期比131.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は519百万円（前年同期比33.6%増）と各利益共、大幅な増益となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。当社グループは、当社及び連結子会社の所在地別セグメント区分で事業活動を展開しております。

セグメントの名称	売上高(前年同期比)	営業損益(前年同期比)
日本	7,110百万円 (19.9%増)	1,361百万円 (13.2%増)
米州	6,043百万円 (10.2%増)	△6百万円 (前年同期は78百万円の営業損失)
中国	1,607百万円 (14.5%増)	190百万円 (21.5%増)
アジア	1,425百万円 (75.4%増)	219百万円 (前年同期は16百万円の営業損失)
欧州	611百万円 (25.0%増)	△5百万円 (前年同期は6百万円の営業損失)
その他	500百万円 (4.2%増)	5百万円 (前年同期は11百万円の営業損失)

(日本)

国内・輸出共に、足もとではインフラ関連及び民間設備投資共に旺盛な需要が継続しました。その結果、売上高は7,110百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益は1,361百万円（前年同期比13.2%増）となりました。

(米州)

米国では、政策の不透明感があるものの、民間設備投資および資源関連向けの投資需要が好調に推移しました。その結果、売上高は6,043百万円（前年同期比10.2%増）となりました。利益面では6百万円の営業損失（前年同期は78百万円の営業損失）となりました。

(中国)

中国経済において、成長の中核となるEV等の自動車、半導体、ロボット産業等の設備投資需要に牽引され、売上高は1,607百万円（前年同期比14.5%増）となりました。営業利益は190百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

(アジア)

アジア全体での旺盛な需要を捉えると共に、昨年度から継続する大型プロジェクト案件が寄与したことにより、売上高は1,425百万円（前年同期比75.4%増）、営業利益は219百万円（前年同期は16百万円の営業損失）と改善いたしました。

(欧州)

地域全体の設備投資需要の高まりに加え、積極的な拡販施策を実施した結果、売上高は611百万円（前年同期比25.0%増）となりました。利益面では5百万円の営業損失（前年同期は6百万円の営業損失）となりました。

(その他)

売上高は500百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は5百万円(前年同期は11百万円の営業損失)となりました。当セグメントにつきましては現在、豪州のみで構成されております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は59,740百万円と前連結会計年度末に対し2,114百万円減少いたしました。これは、現金及び預金の減少1,402百万円、受取手形及び売掛金の減少979百万円等によるものです。

負債合計は35,848百万円と前連結会計年度末に対し2,308百万円減少いたしました。これは、未払費用の減少821百万円、未払法人税等の減少443百万円、引当金の減少500百万円等によるものです。

純資産合計は23,891百万円と前連結会計年度末に対し194百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加200百万円、為替換算調整勘定の増加66百万円、非支配株主持分の減少66百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2018年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,780	9,378
受取手形及び売掛金	11,447	10,467
商品及び製品	10,673	11,651
仕掛品	1,748	1,363
原材料及び貯蔵品	3,081	3,211
その他	1,287	1,093
貸倒引当金	△43	△42
流動資産合計	38,975	37,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,473	4,403
機械装置及び運搬具(純額)	4,823	4,671
その他(純額)	2,252	2,135
有形固定資産合計	11,549	11,210
無形固定資産		
のれん	1,926	1,919
その他	4,914	4,976
無形固定資産合計	6,841	6,896
投資その他の資産		
投資有価証券	1,312	1,503
繰延税金資産	1,727	1,441
その他	1,448	1,566
投資その他の資産合計	4,488	4,511
固定資産合計	22,879	22,618
資産合計	61,854	59,740

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,143	6,563
短期借入金	1,506	1,589
1年内返済予定の長期借入金	4,212	4,339
未払費用	2,949	2,128
未払法人税等	795	352
引当金	1,126	626
その他	1,880	1,225
流動負債合計	18,616	16,825
固定負債		
長期借入金	15,731	15,391
役員退職慰労引当金	211	205
退職給付に係る負債	2,407	2,463
その他	1,190	962
固定負債合計	19,541	19,023
負債合計	38,157	35,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,976	3,976
資本剰余金	5,210	5,213
利益剰余金	18,674	18,874
自己株式	△5,749	△5,731
株主資本合計	22,111	22,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	106	130
為替換算調整勘定	724	791
退職給付に係る調整累計額	△228	△263
その他の包括利益累計額合計	602	658
新株予約権	48	33
非支配株主持分	935	868
純資産合計	23,697	23,891
負債純資産合計	61,854	59,740

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	11,919	13,441
売上原価	7,823	8,613
売上総利益	4,096	4,827
販売費及び一般管理費	3,558	3,835
営業利益	538	992
営業外収益		
作業くず売却益	7	12
その他	31	46
営業外収益合計	39	58
営業外費用		
支払利息	98	93
為替差損	—	33
持分法による投資損失	91	34
その他	35	74
営業外費用合計	225	236
経常利益	351	814
税金等調整前四半期純利益	351	814
法人税等	△55	260
四半期純利益	407	554
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	388	519

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	407	554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	△24	24
為替換算調整勘定	△105	60
退職給付に係る調整額	14	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	52	△14
その他の包括利益合計	△63	35
四半期包括利益	343	589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340	575
非支配株主に係る四半期包括利益	3	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	3,347	5,466	1,323	812	489	480	11,919	—	11,919
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,581	20	81	—	—	—	2,683	△2,683	—
計	5,928	5,486	1,404	812	489	480	14,603	△2,683	11,919
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,202	△78	156	△16	△6	△11	1,247	△708	538

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△708百万円には、セグメント間取引消去△151百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△557百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アジア	欧州	その他			
売上高									
外部顧客への売上高	3,392	6,010	1,501	1,425	610	500	13,441	—	13,441
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,717	33	106	0	0	—	3,858	△3,858	—
計	7,110	6,043	1,607	1,425	611	500	17,299	△3,858	13,441
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,361	△6	190	219	△5	5	1,764	△772	992

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△772百万円には、セグメント間取引消去△309百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△462百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社の総務部門、経理部門及び経営企画部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。